映 画 14時20分～ 16時00分　字幕付

White Hands Chorus N♪PPON

Brüder
ブリューダー【兄弟】

よろこびのウィーン

監督：池田圭佑
出演：ホワイトハンドコーラスNIPPON、
コロンえりか、田頭真理子



© 2025 一般財団法人さわかみ財団 All Rights Reserved.

■ストーリー
目の見えない子も、耳の聞こえない子も、そしてそうでない子も。
だれひとり取り残さないインクルーシブな合唱団「ホワイトハンドコーラスNIPPON」。

2021年のクリスマスコンサートでの「第九」への挑戦から3年――。
その活動が世界に認められ、バリアフリーの国際賞「ゼロ・プロジェクト・アワード」を受賞。
メンバーたちは、ベートーヴェン「第九」初演の地・オーストリア・ウィーンで
“誰もが歌える・見える第九”をドイツ語手歌で奏でました。

さらに、写真家・田頭真理子氏が子どもたちの手歌を指先につけた光で撮影し、「見える音楽」をテーマとした写真展「第九のきせき」を同時開催。
声で奏で、手で歌い、誰ひとり取り残さない音楽で平和を願う――。
その挑戦の軌跡を追いました。

ベートーヴェンが生きた街で、子どもたちは音楽で世界をひとつにする。
心を照らす感動のドキュメンタリーです。

申込方法　定員500名　抽選（会場300名　オンライン参加200名）

締切日　2026年11月18日（水）**必着**

会場での参加をご希望の方

全席**座席指定**となります。自由席、当日のキャンセル待ちはございません。

■お申込方法

①品川区電子申請サービスからの申込み

品川区電子申請サービスホームページ内の「人権週間講演と映画のつどい」ページより案内に従ってお申込みください。
※申込フォームは11月1日より掲載予定です。

②往復はがきでの申込み

往復はがきに、郵便番号・住所・電話番号・参加者の氏名（ふりがな）を明記し、宛先までお申込み下さい。**はがき1枚につき1名まで**のお申し込みとさせていただきます（**託児はございません**）。

■介助等が必要な方へ

当日は手話通訳および字幕の投影を行いますが、席の関係上、手話通訳等をご希望の方は「手話・字幕希望」と記載をお願いします。また、車いすをご利用の方につきましても、「車いす利用」と記載をお願いします。

なお、介助者のご参加が必要な場合は「介助者あり」と明記の上、介助者の郵便番号・住所・電話番号・氏名・ふりがなを記載してください。

往信（表）　返信（裏）

85円 往信

140-0013
品川区南大井3-7-10
品川区人権・ジェンダー平等推進課 宛て

山折り

こちらには記入しないでください

返信（表）　往信（裏）

85円 返信

郵便番号

申込者氏名　様

［住所（返信先）］
品川区〇〇〇

谷折り

つどい申込み
●郵便番号
●住所
●電話番号
●氏名（ふりがな）
●「手話・字幕希望」
「車いす利用」等
●（介助が必要な方）
介助者の郵便番号、
住所、氏名（ふりがな）、
電話番号

注意事項

〆切後、抽選次第、結果をご通知します。（11月30日発送予定）
※鉛筆・消えるボールペンのご使用はおやめください。
※お申込みいただいた個人情報は、本事業の実施以外に使用することはありません。

宛　先　〒140-0013　品川区南大井3-7-10
品川区人権・ジェンダー平等推進課　あて

オンラインでの参加をご希望の方

※オンライン参加は講演のみです。手話通訳・字幕はありませんが、アーカイブ配信（要申込）では字幕付きで視聴できます。

■お申込方法
品川区電子申請サービスホームページ内の「人権週間講演と映画のつどい」ページより案内に従ってお申込みください。　※申込フォームは11月1日より掲載予定です。

■締切
12月7日（月）

■アーカイブ配信について
オンライン参加で、申込時に希望された方向けにアーカイブ配信を行います。

■注意事項
講演の録音撮影はご遠慮ください。

問合せ　人権・ジェンダー平等推進課
TEL 03-3763-5391　FAX 03-3768-5092

人権尊重都市品川宣言33周年

人権週間
講演と映画のつどい



© Mariko Tagashira

講師　コロンえりかさん
（ホワイトハンドコーラスNIPPON芸術監督／ソプラノ歌手）

2026年 **12月10日（木）**
開演 13:00（開場 12:30）
終演 16:00予定　※オンラインは13:00～14:10予定

事前申込制
定員500名
詳しくは申込方法欄参照

きゅりあん 小ホール
（JR線大井町駅中央東口前）

実現しよう　平和で心ゆたかな人間尊重社会
人権尊重都市宣言のまち　品川区

主　催　品川区
問合せ　人権・ジェンダー平等推進課
TEL 03-3763-5391　FAX 03-3768-5092

講 演 手話通訳・字幕付　13時10分～ 14時10分

演 題

想像力を取り戻す

～すべての子どもと未来をひらく社会へ～



講 師 コロンえりかさん

（ホワイトハンドコーラスNIPPON芸術監督／ソプラノ歌手）

プロフィール

ベネズエラ生まれ。聖心女子大学、大学院で教育学を学んだ後、英国王立音楽院声楽科修士課程を優秀賞で卒業。国内外で演奏活動を行う。2019年東京国際声楽コンクールにてグランプリ・歌曲両部門優勝。キングレコードより「BRIDGE」リリース。ホワイトハンドコーラスNIPPONの芸術監督として音楽による社会インクルージョンを目指した活動で25年バンクミケルセン記念賞などを受賞。NHK番組の監修や出演も多数。音楽祭の企画監修や国際学会での発表や講演も精力的に行う。4児の母。

23区唯一の人権宣言『人権尊重都市品川宣言』が制定33周年を迎えました。

1993（平成５）年４月28日、品川区は23区で唯一の「人権尊重都市品川」を宣言しました。この間、平和で心ゆたかな人間尊重の社会の実現を目指し、この宣言の普及を図りながら、人権尊重に関する啓発に取り組んできました。

しかしながら、被差別部落出身者への差別、児童・高齢者・障害者への虐待や、ＤＶ（配偶者・パートナーによる暴力）、インターネットでの差別書き込み、外国人に対するヘイトスピーチ、差別落書きの発見、差別はがきの送付など、未だに人権に関わる事件が起きています。

区では、誰もが自分らしく暮らせる社会を実現するため、性別、年齢、国籍、障害の有無などに関わらず、多様性を認め合う意識づくりを推進し、差別のない平和で心ゆたかな共生社会を実現するための様々な啓発事業を、引き続き行ってまいります。

これを機会に、改めて人権の大切さについて考えてみませんか。

『人権尊重都市品川宣言』

人間は生まれながらにして
自由であり、平等である
いかなる国や個人も、いかなる理由であれ
絶対にこれを侵すことはできない

幾多の試練と犠牲のもとに
日本国憲法と世界人権宣言は
この人類普遍の原理をあらわし
人権の尊重が
国際社会の責務であることを明らかにした

今日、我が国社会の実情は
いまだに差別意識と偏見が
人々の暮らしの中に深く根づき
部落差別をはじめ
障害者、女性、先住民族、外国人への差別など
どれほど多くの人間が苦しんでいることか

人間がつくりあげた差別は
人間の理性と良心によって
必ずや解消できることを
我々は確信する

平和で心ゆたかな
人間尊重の社会の実現をめざす品川区は
『人権尊重都市品川』を宣言し
差別の実態の解消に努め
人権尊重思想の普及啓発と教育を推進することを
ここに誓う

一九九三（平成五）年四月二十八日

しあわせ多彩区